

2024-25年度のための地区研修・協議会

第2部 部門別協議会

青少年奉仕部門

日時：2024年4月20日（土）15:30～17:00

会場：大阪国際会議場 10階 1004・5号室

司会：地区青少年奉仕統括委員会

次年度副委員長 横田 孝久

次 第

- 開 会
- 配布資料確認・リーダー・サブリーダー紹介
- 委員長挨拶 青少年奉仕統括委員会 次年度委員長 吉川 健之
- 青少年プログラムにおける危機管理 危機管理委員会 次年度委員長 延原 健二
- ローターアクト
～2024-25年度の取り組みについて ローターアクト委員会 次年度委員長 北村 太作
- RYLAについて RYLA委員会 次年度委員長 土方 慶之
- インターアクトについて インターアクト委員会 次年度委員長 佐藤多加志
- 青少年交換プログラム
～その素晴らしさと負担や準備 青少年交換委員会 次年度委員長 廣田 亮彦
- ロータリー学友会への入会促進 ロータリー学友委員会 次年度委員長 樋口 晃
- 閉 会

◆ 配布資料一覧 ◆

【資料1】青少年プログラムにおける危機管理発表資料

【資料2】ローターアクト委員会発表資料

【資料3】①RYLA委員会発表資料 ②2024-25年度秋のRYLAセミナー参加登録方法のご案内

【資料4】①インターアクト委員会発表資料 ②年間予定表 ③ローテーション表

【資料5】①青少年交換募集要項 ②ホストファミリーバンクご案内 ③ホストファミリー申請書

【資料6】学友委員会発表資料

【別紙1】秋のRYLAセミナーチラシ

【別紙2】青少年交換募集チラシ

【別紙3】学友会総会チラシ



青少年プログラムにおける危機管理 -ハラスメントを中心に-

2023-24年度 ガバナー
2024-25年度 危機管理委員長 延原 健二

2024年4月20日
地区研修・協議会 部門別協議会 青少年奉仕部門



各クラブにおける地区委員候補者選考方法

地区委員候補者の選出条件

- ・ クラブの現職なき正会員
- ・ ホームクラブの例会および行事や事業に積極的に出席している者
- ・ 移転された地区委員の職務を、熱意をもって遂行する意欲と能力を有するもの
- ・ 再来のリーダーとして有望な者
- ・ 出向歴が継続、非継続にかかわらず10年を越えない者
- ・ ロータリアンの行動規範を遵守できる者

ロータリアンの行動規範

正会員（ロータリアンおよびローターアクター）には以下のことが求められる：

- 1.個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2.他者に公平に接し、敬重をもって接すること。これには、他者を尊重する言葉を使う、サポートを示す、温かく迎えるインクルーシブな環境を助長する、多様性を重んじるという「ロータリアンの多様性・公平さ・インクルージョン（DEI）の行動規範」を遵守することが含まれる。
- 3.ロータリアンを通じて自分の職業スキルを生かし、地域社会や世界のほかの地域の人の生活の質を高める。
- 4.ロータリアンやほかのロータリアン会員の評判を落とすような言動は避ける。
- 5.ロータリアン関連行事のすべての行動規範に従う。

（2023年4月理事会会合、決定114号）



RID2660地区行事・セミナーでの ハラスメント防止のための方針

（2023年度より）

- ① 未成年者が参加する宿泊を伴う青少年プログラムにおいては同行ロータリアンにおいては同行ロータリアンの飲酒を禁止する。
- ② ロータリー主催のプログラムであることを自覚し、地区委員・参加ロータリアンが積極的に事業へ関わる必要性を、改めて強く認識するように促す。
- ③ 地区へ出向する人の選定、選出に関し、クラブへ②の必要性を理解し協力できる人の推薦を依頼することとする。
- ④ 研修旅行などにおける同行ロータリアンの義務や注意すべきこと等を、毎年、確認するとともに、危機が生じた際の対応を見直し、周知徹底する。



事故・事件が発生した際の 対応について

- ① クラブで発生した場合は、クラブ内（クラブ理事会）で審査し、妥当な期間（通常は1カ月）内に回答するものとする。
 - ▶ クラブは地区危機管理委員会に直ちに連絡する
 - ▶ 地区危機管理委員会はクラブを支援し、結果を確認する。
- ② クラブで解決できない場合は、クラブ会長は速やかに地区ガバナーに報告し、地区危機管理委員長がガバナーと相談のうえ、対応する。
- ③ 地区内で発生した場合は地区危機管理委員会が対象の会員の所属クラブと相談のうえ審査し、妥当な期間（通常は1カ月）内に回答するものとする。



国際ロータリーのゼロ容認方針 (zero tolerance)



- ・セクハラや虐待を受けた(可能性のある)学生・青少年は、立場が非常に弱く、往々にして組織(ロータリー)という組織も含まれる)は、隠れいなどにより、その組織自体を守ろうとする意識が強く働く。
- ・厚意を出して申し立てた報告に関しては、それがあったものとして受け止め、結果としてR11に報告することを目指す。
- ・R11へ報告してその後、外部委員(ロータリアン以外の司法関係者、医師その他有識者等)も含めた危機管理委員会、真偽の調査や司法当局への通知が必要かどうかを判断する。
- ・虚偽の報告とが、勘違いによる報告とが重大なトラブルではなく当地区内で十分解決できる事案であったなどの可能性もあるが、その後の手はずと調査の結果、および結果としてとられた措置について、再度R11に事後報告する。



国際ロータリーの 72時間ルール



72時間ルール：未成人(18歳未満)が対象：青少年交換、インターアクト、RYLA

- ・セクハラや虐待の申し立てた報告があった場合、被害を受けてから(報告があった場合)その真偽や重大性、刑事上の事件性があるなにかかわらず72時間以内にR11に報告する。
- ・R11に報告すべき重大事故や重篤な疾病等の発生した時にも、関係するすべての学生たちの保護、安全確保、その後のケア等のために72時間以内にR11に報告する必要がある。
- ・成人(18歳以上)の場合は、72時間ルールは適用されない。しかし、R11への報告義務を奨励される。
- ・72時間以内のR11への事態報告を怠った場合、地区の青少年交換への参加資格が停止される場合がある。
- ・個人、クラブ、地区が、義務づけられた通りに報告を故意に怠ったという十分な証拠がある場合、事務総長は、関係者が引き続きロータリー-青少年プログラムに参加する資格があるかどうか、および/または同プログラムにどの程度参加する資格があるか、またはその人の会員身分終結をクラブに義務づける(ただしこれに限らない)などの追加の制裁措置が必要かどうかを判断することができる。



2024-25年度 RID2660 青少年のためのハラスメント相談窓口



国際ロータリー第2660地区にはハラスメント相談窓口があります。
第2660地区のクラブに勤務する青少年の皆さんは日本にいる間、安心して働くことができるように、向ても相談できる窓口です。もし、皆さんがロータリー-クラブの行事に参加したときに、威嚇や不安なことがある、カンセロー-ロータリー、ホストファミリーに相談したいことがあるときは、この相談窓口でメールを送ってください。英語でも日本語でも、大丈夫です。相談員が皆さんのプライバシーを守って対応します。

【第2660地区 青少年のためのハラスメント相談窓口】
 毎月メールマガジン info@rotary2660.jp
 英語担当 英語担当日本語担当
 英語担当 英語担当日本語担当
 英語担当 英語担当日本語担当
 相談員 前田 成文(地区危機管理委員/高槻南ロータリークラブ)
 藤田 郁子(地区危機管理委員/大阪東淀川ロータリークラブ)
 苗 羅峰(米山学芸(前橋))

Rotary International District 2660 has a Harassment Consultation Contact for young people participating in Rotary programs, which uses your analysis during your stay in Japan. If you have been harassed while you participate in Rotary club meetings and some other Rotary events, please feel free to send an e-mail anytime when you are in trouble and feel a urgent to speak to your host family and club connection. It does not matter if it is English or Japanese. The consultants will protect your privacy and respond to you.
 Best regards,
 Hisonori Ohashi
 District Governor 2024-2025
 Kenji Nobusawa
 Crisis Management Committee Chair / IPGO
 District 2660, Rotary International

Rotary International District 2660
 Harassment Consultation Contact for Young Participants in Rotary Programs
 E-mail: info@rotary2660.jp
 Language: English / Japanese
 Contact Person: Ms. Asumi Sugimoto (Governor's Office Staff)
 Committee Chair: Ms. Yukiko Inada
 Crisis Management Committee Member RC of Takasaki West
 Ms. Shun Ya Tani (Yonoyama Alumni Association Kansai)



2024-25年度 RID2660 緊急連絡携帯カード



青少年に係わるハラスメントが発生した場合は、直ちに危機管理委員会に報告をお願いします。連絡先は下記の通りです。

委員長 坂原 健二 090-8536-4216
 副委員長 関石 成人 090-4272-1636
(原宿から急電、上記電話番号にショートメッセージ(SMS)にて連絡ください)
 カバナー事務局 電話 06-6264-2660

尚、各クラブ会長、幹事の方々は、下記の名刺サイズの緊急連絡カードを切り取り、常時ご携帯ください。

緊急時は是非に切り取り、下記にご連絡ください	緊急時は是非に切り取り、下記にご連絡ください
各クラブ会長・幹事 緊急連絡先	各クラブ会長・幹事 緊急連絡先
坂原健二(委員長) 090-8536-4216	坂原健二(委員長) 090-8536-4216
関石成人(副委員長) 090-4272-1636	関石成人(副委員長) 090-4272-1636
カバナー事務局 06-6264-2660	カバナー事務局 06-6264-2660

2024-25年度ののための地区研修・協議会

ローターアクト

-2024-25年度の取り組みについて-

2024-25年度 地区ローターアクト委員長
北村 太作
 (大阪北梅田RC)



ローターアクトクラブとは？



ローターアクトクラブは、18歳以上の人びとが集まって、地域社会のリーダーと意見交換したり、リーダーシップと専門的なスキルを育みながら、楽しく奉仕活動を行います。

ロータリーとローターアクトの会員は、世界各地で奉仕を通じて共に行動しています。ローターアクトはさまざまな地域社会で変化をもたらしています。

ローターアクトの活動

ローターアクト会員は、クラブの組織、運営、資金管理、活動や奉仕プロジェクトの計画・実施を自ら決定することができます。スポンサーとなるロータリークラブが奉仕のパートナーとしてローターアクトを指導・支援します。

RACの現状

- ★世界の(180ヶ国)
 - ローターアクトクラブ数 10,698 クラブ
 - ローターアクター数 203,298 人
- ★2660地区
 - ローターアクトクラブ数 26 クラブ
 - ローターアクター数(3月現在) 265 人

RACの活動

- ① 毎月1回の理事会
 - ② 毎月2回の例会(常任委員会)
 - ★ クラブ奉仕委員会
 - ★ 社会奉仕委員会
 - ★ 国際奉仕委員会
 - ★ 専門能力開発委員会
 - ★ 財務委員会
- の委員会が、各例会を運営する。

地区ローターアクト委員会の役割

- ★ ローターアクターの活動を支援する。
- ★ RIのローターアクトの方針を各RACへ理解を促す。
- ★ RCとRACの関係性の変化に理解を促し
RACの自立をサポート！！
- ★ マイローターへの全員登録。人頭分担金登録完了サポート。
- ★ ローターファミリー全体の活動機会を創る。

地区行事 スケジュール

- 4月 リーダーシップフォーラム(地区協議会部門別に合併)
- 7月 大阪府内5カ所にて献血活動(日本赤十字社と協力)
- 8月 新人会長会、新人研修会(各年2回)
- 10月 ポリオデーイベント(ローターファミリー共催)
- 11月 関西四地区合同情報交換会・交流会
- 11月 海外研修
- 11月 地区大会での活動報告
- 3月 全国ローターアクト研修会 ホスト地区
- 5月 地区年次大会

RCとRACの関係性における課題

- ★ RIの規定審議会にて19-20年度にRACをRIに加盟が認められ、親子関係からパートナー関係へと変化しました。
- ★ しかしながら現在においても親クラブ(スポンサークラブ)からの活動補助金を頂戴しながら、その予算内での活動に留まっている現状がある。
- ★ RIとしては、RACがRCの全てのリソースを使うこと
地区補助金やグローバル補助金を使った奉仕活動を
強力に推進されてます。

RACを持つクラブ委員長へお願い

- ★ RCが次年度に行う地区補助金事業に
RACを共同提唱として申請し、共同事業の実施をお願いします。
RAC単独での地区補助金使用事業への誘導をお願いします。
- ★ RCが次年度に行うグローバル補助金を使った国際奉仕事業に
RACを共同提唱として組入れ、国際奉仕事業へ連れて行って
下さい。
MOU提出クラブ↓

MOU提出クラブ

西ゾーン

- ・茨木RAC
- ・池田RAC
- ・関西大学RAC
- ・大阪中央RAC
- ・大阪北梅田RAC
- ・大阪北RAC
- ・大阪西南RAC
- ・大阪西RAC
- ・吹田RAC

東ゾーン

- ・東大阪RAC
- ・枚方RAC
- ・守口RAC
- ・大阪東RAC
- ・大阪城南RAC
- ・大阪南RAC
- ・大阪難波RAC
- ・大阪帝塚山RAC
- ・大阪学院大学RAC 19クラブ

RACを持たないクラブ委員長へお願い

- ★ 現在、池田くればRCがスポンサーとなり池田くれば大阪大学RACとしてRIへ申請中です。承認後、27クラブ目のRACが誕生します。
- ★ 今後のロータリーを支えてくれる若手の育成を目指しRACを持っているRCの友人、知人と一緒にRACの例会や奉仕事業へ、ちよっと無理して出かけてみてください。
- ★ 私見ですが、RACの若者たちと触れ合えば会社の若い社員たちとも気兼ねなく触れ合うことが出来るようになります。皆さんの時間を少し若者へ向けて下さい！

ご清聴ありがとうございました

RYLAについて

2024-25年度 地区RYLA委員長
土方 慶之
(茨木RC)



RYLA (ライラ) とは・・・

RYLAとはRotary Youth Leadership Awardsの頭文字をとったRI常設プログラム（ロータリー章典41.050.）で、日本では「ロータリー青少年指導者養成プログラム」と称され、14歳から30歳まで（従来、第2660地区では18歳から30歳まで→24-25年度は18歳から32歳まで）でした（が）を対象とした青少年のためのリーダーシップ養成プログラムです。

期間・時期や内容は主催地区により様々ですが、当地区では、2泊3日の研修期間に、リーダーシップ研修用にプログラムされたゲームなどを実施し、人間関係を向上させることを目的に、参加者同士の交流を通じてチームワークの大切さを実感しながら楽しく学ぶことができる体験型セミナーを実施しています。

RYLA (ライラ) とは・・・

リーダーシップを知るきっかけ・・・
受講生は地区内全クラブのロータリアンの推薦により、各方面から集まるので、受講生同士の面識は原則ありません。

学生やさまざまな業種の社会人、他国からの米山奨学生、地区内ロータリーアクターなどが利害に関係なく集い、交流し、楽しみながら、リーダーシップとは何かを知るきっかけ作りになる事を目指しています。

RYLA (ライラ) とは・・・

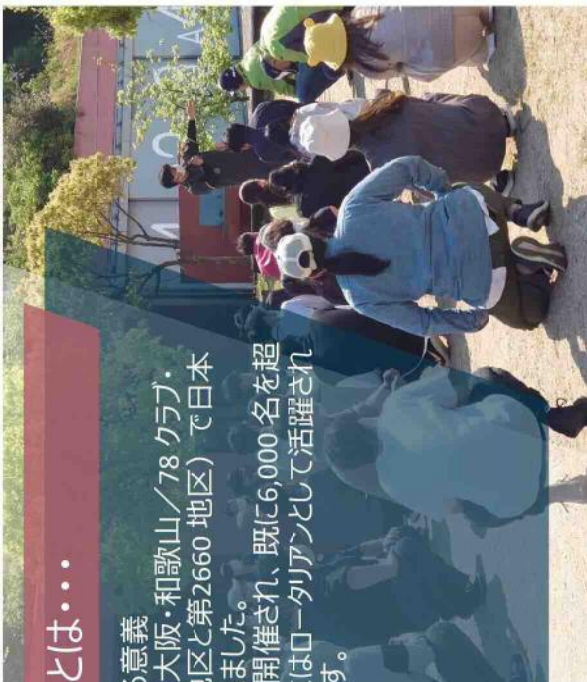
なにかが大切か・・・
自分の主張が素直に伝えられることは友好の第一歩です。そのためには、相手の主張をじっくりと理解することです。相互理解がなければその関係はいずれ破綻します。

従来、人は成長と共にゆるやかにこの方法を学んで来ましたが、多くのことを学ばなければならない現代では、これが後回しになっているのではないだろうか。
短い期間ではありますが、色々な人たちと語り合い、楽しみながら、その方法を体験します。

RYLA (ライラ) とは・・・

RYLA セミナーをホストする意義

1976年6月、第366地区(大阪・和歌山/78クラブ・4,800名:現在の第2640地区と第2660地区)で日本初のRYLA セミナーが開催されました。以降、40年以上に渡り毎年開催され、既に6,000名を超える青少年達が受講し、中にはロータリアンとして活躍されている方も多数いらっしゃいます。



RYLA (ライラ) とは・・・

RYLA セミナーをホストする意義

RYLA セミナーは私たちの未来を託す青少年を育成する「青少年のリーダーシップ養成プログラム」ですが、同時にホストクラブとして準備から実施までの全てをお世話することにより、他クラブとの交流やクラブ内の活性化が図れます。そして、何よりも開講式で初対面であった受講生がチームに分かれ、さまざまな研修プログラムを経験し、チームとして最良の答えを見出していくことや、チームが固い絆で結ばれたチームに変貌していく様子を体感することで、ロータリアン自身も気づきや学びを得ることができ、ホストクラブとしての団結力が強化されます。



第2660地区 独自の運営スタイル

日本で唯一のTeam RYLA

RYLA セミナーの主となるものは、研修プログラムですが、このプログラムの企画運営を担う役割として、日本のロータリーの中で唯一当地区に存在する組織がTeam RYLAです。

このTeam RYLAは、当地区だけの組織で、RYLAセミナー受講生の中で、このRYLAセミナーの有益性に共感を持ち、研修プログラムの運営や受講生の指導に志を持ったメンバーで構成されます。

このRYLAセミナーによって、Team RYLAメンバーはより高いレベルで自己研鑽の機会を得られ、ホストクラブはプログラム以外の運営面に注力することができる画期的な運営スタイルです。



国際ロータリー第2660地区 2024-2025年度RYLA委員会 活動方針と活動内容

活動方針

開催予定のRYLAセミナーの企画実施を通じて、受講生となる青少年のリーダーシップの向上と地区内ロータリークラブへのRYLAセミナーの認知度向上に努めます。
また、今後のRYLAセミナーをよりクオリティの高いものにするため、Team RYLAのスキルアップ向上のためのセミナーを実施いたします。

No.	事業名	内 容
1	秋のRYLAセミナー	大阪リバーサイドRRCがホストとなる秋のRYLAセミナーの企画運営
2	Team RYLAスキルアップセミナー	RYLAセミナーのプログラムを担うTeam RYLAのスキルアップのためのセミナーをRYLA委員会で実施
3	啓蒙活動	地区内RRCへのRYLAセミナーの啓蒙活動、フレッシュロータリアンミーティング等でのプログラム実施
4	他委員会との連携強化	地区の他の青少年委員会との情報交換等連携強化
5	Team RYLAの育成	RYLAセミナーの主要プログラムを担うTeam RYLAの育成とメンバー増強
6	全国RYLA研究会への参加	全国RYLA研究会への参加を通じて、他地区のセミナーの運営、実施方法などを学び、当地区のセミナー内容の充実に寄与する。

国際ロータリー第2660地区

2024-2025年度RYLA委員会 全15名 (敬称略)

役職	氏名	所属クラブ
委員長	土方 慶之	茨木
副委員長	山中 政彦	大阪西
副委員長	中島 一	くずは
副委員長	時田 崇	大阪平野
委員	富永 明	吹田
委員	北山 展弘	守口ブニング
委員	佐竹 禎行	摂津
委員	奥長 浩一	大阪南
委員	高濱 昌次	大阪リバーサイド
委員	和田 浩孝	豊中千里
委員	倉角 和弥	八尾
委員	高山 孝一	大阪大淀
委員	船崎 敏伸	吹田江坂
委員	岩崎 良子	大阪平野
委員	畦知 伸一郎	大阪城北

2024-2025年度RYLA委員会 Team RYLA メンバー (敬称略)

役職	氏名	所属RAC等
代表	甲斐 翼	大阪東RAC OB
幹事	塚田 徹	
会計	菊池 雅人	東大阪RAC OB
秋RYLAディレクター	嵐 脩真	大阪帝塚山RAC 現役
メンバー	田中 康太郎	大阪御堂筋本町RAC OB
メンバー	池島 詠美	大阪帝塚山RAC 現役
メンバー	宮田 隼太	大阪御堂筋本町RAC OB
メンバー	善畑 翔太	茨木RAC OB
メンバー	山崎 さやか	大阪天満橋RAC 現役



RYLAセミナーの価値

RYLAセミナーの本当の良さは、... お互いに面識が無く、それぞれの受講生の生まれも育った環境も、価値観も異なる若者が、わずか3日間という短い時間の中で、相互に認め合い、尊重しながら、一つのチームが形成されていきます。その時々でそれぞれの受講生の長所によって、チーム内のリーダー役が、ごく自然に入れ替わり、受講生一人一人が自分に合ったリーダー像を見出していく姿に、ロータリアンも間違いなく、大きな刺激を受け取ることができます。

2024-25年度
秋のRYLA



研修会場 大阪リゾートホテル・ロジジ舞洲

研修日程 2024年9月14日(土) 15日(日) 16日(月祝)

私たちの思い つなぐ！

どれだけ高い能力があったとしても、1人の人間ができることには**限界**がある。

しかし、1つの目標に向かって、1人ひとりが**つながり**、チームへと進化した**行動**した先には、1人では到底成しえなかった素晴らしい何か**「？」**を生み出すことができる。

人は何かと**つながる**ことで、自分自身や社会の未来への**無限**の可能性を広げることができる。そして、**つながった人**たちと**喜び**や**幸せ**を共有することができる。

重要

2024-25年度 秋のRYLAセミナー
～参加登録方法のご案内～

各ロータリークラブ

RYLAセミナー・参加登録ご担当者様 各位

2024-25年度 秋のRYLAセミナー

テ ー マ：「つなぐ! ～『人』×『創造』×『行動』=?～」

研修日程：2024年9月14日(土)・15日(日)・16日(月・祝)

研修会場：大阪リゾートホテル・ロッジ舞洲

基調講演：テーマ：「人とつながる喜び」

講 師：四宮孝郎氏 第2660地区バスターガバナー

辰巳興業株式会社 代表取締役社長

定 員：60名 青少年参加者の定員です。申込多数の場合は先着順とさせていただきます。

申込期限：2024年8月20日(火)

2024-25年度秋のRYLAセミナーの参加登録にあたりましては、各ロータリークラブを窓口として参加者の情報を一旦取りまとめて頂いた上で、**各クラブご担当者様にて、次の入力フォームを用いて、参加者の情報の入力をお願い致します。**入力フォームの送信をもって、正式な参加申込の受付とさせていただきます。青少年参加者から各クラブの窓口へ参加申込にあたりましては、本書添付のご案内チラシの裏面記載の「青少年申込専用シート」をご使用頂ければ幸いです。

なお、申込期限(2024年8月20日)の直前は、参加登録が込み合いますので、**期限にかかわらず、参加者が決まりましたら、順次入力フォームへの入力をお願い致します。**

青少年参加者 入力フォーム

<https://forms.gle/HpQjo4FVktAVr6FV6>

ロータリアン参加者(宿泊あり) 入力フォーム

<https://forms.gle/4oxtkfXAkcdF4ZJp8>

ロータリアン参加者(宿泊なし) 入力フォーム

<https://forms.gle/5VHECnJN17dnHEA59>

お問い合わせ 2024-25年度RYLA実行委員会 大阪リバーサイドロータリークラブ

Email：osaka.riverside.rotary@gmail.com

TEL：06-6445-0654 / FAX：06-6445-0906

(できる限りメールでお問い合わせください)

2024-25年度のための地区研修・協議会

インターアクトについて

2024-25年度 IM第3組ガバナー補佐
地区インターアクト委員長



Rotary
District 2660

佐藤 多加志
(大東RC)



活動方針

次世代を担う青少年が世界平和と国際交流を目的とし自主的なリーダーシップを身に付けるべく指導力養成と育成の一助となるべく活動を推進します。

テーマ

安心して集い学が奉仕と絆



地区委員会の担い(責務)

- 各事業に於いて各校生徒の積極的な参加を促します。
- 各校クラブに対しRACとの交流推進を積極的に行います。
- 地域に役立つボランティア活動に参加を促します。
- インターアクト・プログラムを管理する。
- すべてのクラブが連絡先をRIIに毎年提出していることを確認する。
- インターアクトクラブ同士の関係を深め、インターアクトとロータリーとの関係強化につながる斬新な方法を探る。
- RACへの「道しるべ」となるべく事業の企画と実施。他委員会企画事業への参画。

各提唱クラブの担い(責務)

- 一緒に活動する
- 指導する
- 活動を広報する
- とともに学ぶ
- 成功を祝う
- 関係を強化する

↑
コミュニケーション
重要!!

四大事業の概要 ① (地区事業として)

- 地区 海外研修 (ホスト:アサンブションIAC)
海外インタナーアクターとの交流を図り、現地での奉仕活動・国際親善とグローバルリーダーシップと世界平和推進の一助となるべく育成研修 2024/8月1-4 中華民国 台湾 台北市 RID3521
- 地区 年次大会 (ホスト:大阪桐蔭 IAC)
地区および各校IACの活動報告を行い更なる活動意義を促す目的 2024/10月27日 予定
- 地区 活動報告記録誌 (ホスト:浪速 IAC)
1年間の地区・各校の活動報告を纏めた記録報告として編集しデジタル版で発行。 2025/3月 発行予定

四大事業の概要 ② (地区事業として)

- 地区 新入生歓迎会 (ホスト:大阪桐蔭 IAC)
各校のIACと提唱RCメンバーが集い各校新入生の歓迎を祝すと共に親睦を深めIACとしての奉仕精神の動機づけを目的として実施。 2025/6月 予定
- 他委員会地区事業として
地区大会への参加・参画 ポリオデーへの参加・参画
献血推進運動への参加 学友委員会への協力・参加
- クラブ合同会議
地区委員及び各校顧問(先生)と活動方針の確認・計画の進捗・現況報告を目的とし情報共有の場とします。 適時実施予定

1. インターアクト委員会(参加者: 地区インターアクト委員)

年	回	日程	曜日	時間	会場	懇親会
2024	第3回(新旧)	1月29日	月	16:00~18:00	ガバナー事務所 大会議室	実施予定
	第4回(新旧)	5月13日	月	16:00~18:00	ガバナー事務所 大会議室	実施予定
	第1回	7月3日	水	16:00~18:00	ガバナー事務所 大会議室	実施予定
	第2回	10月7日	月	16:00~18:00	ガバナー事務所 大会議室	実施予定
2025	第3回(新旧)	1月27日	月	16:00~18:00	ガバナー事務所 大会議室	実施予定
	第4回(新旧)	5月12日	月	16:00~18:00	ガバナー事務所 大会議室	実施予定

2. インターアクト合同委員会(参加者:(ガバナー/ガバナーエレクト)・地区インターアクト委員・提唱クラブ正副委員長・学校顧問教諭・(各インタアクター代表))

年	回	日程	曜日	時間	会場	懇親会
2024	第1回	8月28日	水	17:00~18:00	ガバナー事務所 大会議室	実施予定
	第2回	10月27日	日	16:00~17:00	年次大会終了後	未定
2025	第3回	3月3日	月	17:00~18:00	ガバナー事務所 大会議室	実施予定
	第4回	未定	日	17:00~18:00	新入生歓迎会実施後	未定

3. その他年間スケジュール

年	日程	事業名	ホスト校	内容
2024	5月下旬~6月上旬(日)	新入生歓迎会	清風学園 / 興國高等学校	各校のIAC、ロータリアンが集い新入生歓迎と学校間の交流を深める。 (ホスト: 大阪南RC ホスト校: 清風学園)
	7月中旬~下旬	研修旅行オリエンテーション	アサンプション国際	研修に向けての説明会及び現地交流会の準備等
	8月1日(木)~4日(日)	台湾(予定)	アサンプション国際	他地区のIACやロータリアンとの交流を通して国際理解を深める。 (訪問地区: 第3521地区)
	8月31日(土)	クラブ青少年奉仕 合同委員長会議		青少年奉仕部門委員会 活動報告 会場: 大阪YMCA国際文化センター
	10月27日(日)	年次大会	大阪桐蔭中学校高等学校	各校のIAC、ロータリアンが集い、社会奉仕イベントや活動報告を行なう。(ホスト: 大東RC ホスト校: 大阪桐蔭)
	11月29日(金)・30日(土)	地区大会		各校ごとに事業内容をパネルにまとめて掲示。(未定) 会場: 大阪国際会議場
2025	3月発行予定	SCRUM発行	浪速高等学校・浪速中学校	1年間の活動をまとめた活動誌「SCRUM」を編集・発行する。
	5月下旬~6月上旬(日)	新入生歓迎会	大阪桐蔭中学校高等学校	各校のIAC、ロータリアンが集い新入生歓迎と学校間の交流を深める。 (ホスト: 大東RC ホスト校: 大阪桐蔭)

**国際ロータリー第 2660 地区 インターアクトクラブ
ローテーション表（予定）**

年度	年次大会 新入生歓迎会 当番校	海外研修 当番校	スクラム当番校	委員長
2022-23	金光八尾 八尾 RC	大阪桐蔭 大東 RC	アサンプション 池田くれは RC	八尾 RC
2023-24	清風・興国 大阪南 RC	開明 大阪中之島 RC 大阪東 RC	相愛 大阪 RC	大阪南 RC
2024-25	大阪桐蔭 大東 RC	アサンプション 池田くれは RC	浪速 大阪帝塚山 RC	大東 RC
2025-26	開明 大阪東 RC	相愛 大阪 RC	四天王寺 大阪天王寺 RC	大阪東 RC
2026-27	アサンプション 池田くれは RC	浪速 大阪帝塚山 RC	大阪国際 守口イブニング RC	池田くれは RC
2027-28	相愛 大阪 RC	四天王寺 大阪天王寺 RC	高槻 高槻 RC	大阪 RC
2028-29	浪速 大阪帝塚山 RC	大阪国際 守口イブニング RC	金光八尾 八尾 RC	大阪帝塚山 RC
2029-30	四天王寺 大阪天王寺 RC	高槻 高槻 RC	清風・興国 大阪南 RC	大阪天王寺 RC
2030-31	大阪国際 守口イブニング RC	金光八尾 八尾 RC	大阪桐蔭 大東 RC	守口イブニング RC
2031-32	高槻 高槻 RC	清風・興国 大阪南 RC	開明 大阪東 RC	高槻 RC

青少年交換プログラム

2024-25 年度募集 2025-26 年度派遣学生募集要項

青少年交換プログラムは、1920 年代にヨーロッパでロータリアンの子供同士を交換し、互いにホームステイさせあい、我が子のように育ててみようという試みに端を発しています。子どもたちは異国という厳しい環境の中、好意に溢れたロータリアンの庇護のもとで、異文化にふれあい、生活することで互いの立場や違いを認め、尊重する真の国際人として成長していきます。そしてこのプログラムは、次世代の青少年の育成という有意義な奉仕活動として認められ、1972 年に国際ロータリーの定める正式プログラムとなりました。近年、世界中で年間 7,000 人の 16 歳から 18 歳の高校生が参加しています。

こうしたプログラムの成り立ちから、青少年交換プログラムのみ、ロータリアンの子弟参加が認められています。また、ロータリアンの子弟のみならず、関係者の子弟、または来日学生達がお世話になった高等学校からの推薦などにより応募できます。

次年度（2025-26 年度）の青少年交換学生を下記の要領で募集いたします。各クラブにおかれましては、このプログラムの次世代を担う青少年の育成という趣旨と目的をご理解いただきまして、是非ともご参加していただきますようお願いいたします。

1. 過去の交換実施国

アメリカ、カナダ、フランス、フィンランド、スウェーデン、台湾、スイス、ドイツなど

2. 交換期間

- ・ 2025 年 8 月に出発し、期間は約 1 年間。
- ・ 採用及び派遣先は地区青少年交換委員会において決定します。

3. 交換内容

各々の派遣先のご家庭でホームステイをし、現地の高等学校に通学します。

現地の言葉を学び、人々と交流し、その文化や習慣、歴史を学ぶと共に、日本の文化や伝統、国情を伝え、青少年大使としての国際理解と親善に努めます。

4. 費用

プログラム参加費(¥100,000)、派遣先までの往復旅費、保険料、現地での諸雑費は本人(保護者)の負担とします。現地での生活費、教育費(高校)の全額及び少々の小遣いは、ホストロータリークラブが負担します。

5. 応募資格

- 1) 出発時、16～18 歳の高校生であること。
- 2) 健康で礼儀正しく、水準以上の学力を持ち、外国語の習得に意欲的な学生であること。学業成績は、学年で上位 1/3 以内の者。(在学高校により差があるので、相談に応じます。)
- 3) 異文化、異なる環境で 1 年間過ごすことができる積極性と適応力を備えていること。
- 4) 学校長の推薦と、1 年間の派遣先での修学許可が得られる学生であること。
(派遣中における現在の学校での単位取得等に関しましては、各学校とご相談下さい。また、派遣相手国での学校の単位は基本的には取得できません。)
- 5) ロータリークラブの推薦が得られる学生であること。

6. 応募期限

2024年8月1日（火）～ 2024年9月30日（土）（期限を厳守願います。）

7. 応募方法

応募者は、必ずスポンサークラブを通じて地区青少年交換委員会またはガバナー事務所にお申込み下さい。

なお、申込書はガバナー事務所までご請求下さい。

8. 来日学生の受入

原則として、派遣学生を送り出したロータリークラブは、交換相手国より来日学生を受け入れなければなりません。

スポンサークラブには地区より年間幾らかの支援金を供給します。（派遣人数・地区予算により変動します。）

2019-2020年度 60万円 2024-25年度 40万円（予定）

2023-2024年度 40万円

9. 短期交換プログラム

1年間の長期交換のほかに、夏休みなどに数週間ずつ交換する短期交換プログラムもあります。

10. スポンサークラブへのお願い

「青少年交換要覧」<http://rijyec.org/document/yectebiki.pdf> を参照下さい。

また、地区委員会で開催するオリエンテーションに必ずご出席下さい。

《お問い合わせ・応募先》

* 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F

Tel : 06-6264-2660 Fax : 06-6264-2661 E-mail: gov@ri2660.gr.jp

以上



派遣学生の学校での様子



来日学生 日本文化体験

2024年4月20日

国際ロータリー第2660地区
ロータリークラブ
会長・幹事 様
青少年奉仕委員会 委員長 様

2024-25年度ガバナー 大橋 秀典
2024-25年度青少年交換委員会委員長 廣田 亮彦

ホストファミリー・バンク登録のお誘い

拝啓 日頃はロータリークラブ活動にご尽力をいただき誠にありがとうございます。
さて、早速ですが当地区は青少年奉仕活動の一環として「青少年交換プログラム」を実施する認定を国際ロータリーより受けています。

(注:青少年交換は国際ロータリーに認定された地区だけが実施できるプログラムです。)

このプログラムには長期交換・短期交換、新世代交換の3種類の交換プログラムがあり、中でも長期交換は国際理解と親善を推進するため、各クラブが海外のロータリークラブとお互いの高校生を交換し、相互の文化や習慣を体験させるもので、当地区は1994年度以降、延べ257名を20カ国以上(表1参照)と交換してきた実績があります。

このプログラムは参加する青少年だけでなく、受け入れるロータリークラブやホストファミリー、そして地域社会にも非常に多くの恩恵をもたらしています。

交換学生達は、青少年交換を通じて、他国での生活のあらゆる面をホストファミリーから学び、他国の教育制度を体験する事により、学業面でも人間的にも成長を遂げ、世界に対する視野が広がるとともに、自己に対する理解も深まります。

同時に、受け入れクラブ、ホストファミリー、そして地域社会全体も異文化出身の学生との親密な交流を通じて豊かになることができます。

従来はホストファミリーになりたくても、所属クラブが青少年交換プログラムに参加していないとその機会がありませんでした。

そこで、当地区青少年交換委員会は【ホストファミリーバンク】を設立・運営し、より多くの方にホストファミリーとしてロータリーの国際的な素晴らしい奉仕活動に直接参加する機会を提供しています。ロータリアン自身、または知人の方をホストファミリーとして【ホストファミリーバンク】に事前登録していただくことで、所属クラブに依存することなくホストファミリーを受けられるようになります。

ホストファミリーとして、私達の未来を託す学生と交流し、青少年の育成と同時に自身の見聞を広める機会を体験して下さい。

敬具

表1:第2660地区交換実績(1994年度以降の相手国と延べ人数)

相手国	人数	相手国	人数	相手国	人数	相手国	人数
アメリカ	94	ハンガリー	8	インド	2	オーストリア	1
カナダ	32	ニュージーランド	6	スイス	3	メキシコ	1
ドイツ	16	ポーランド	6	スウェーデン	2	台湾	1
フランス	26	チェコ	4	スペイン	2	不明	1
フィンランド	18	ブラジル	6	ノルウェー	2		
ベルギー	9	オーストラリア	4	アルゼンチン	1		

ホストファミリーバンク 登録要項

ホストファミリーの経験がない方には多くの不安があり、登録をためられるご家庭もあるかもしれませんが、実際に受け入れする場合には、ホストファミリーを対象にした説明会やオリエンテーションもご用意しておりますし、初めての方には短期間（夏休みなど）の受け入れを体験していただく事もできますので、どの様なことでもご相談下さい。

※受入れ場所：第 2660 地区内、または近隣地区（通学可能範囲）

（受入学生の学校は複数あり、年度により異なります）

※受入れ期間：3 ヶ月前後（短期の登録も可）

※受入れ時期：受入れをお願いする時に改めて受入れの可否をお伺いします。

※受入れ辞退：ホストファミリーバンクへの登録はホストファミリーを強要するものではありません。ホストファミリーの事情を最優先しますので、受入れ時期やご家族の状況などにより受入れを辞退する事ができます。

※主な役割： 家族の一員（他の家族と同じ権利や義務を与える）として受入れ、日本（家庭）での習慣について適応できるように助ける。

※部屋の確保：原則として個室を使用（同性同世代の同室も可能）

※外国語： 必要ありません。

※登録手続き：添付の別紙「ホストファミリーバンク登録申込書」にご記入下さい。

（申込者がロータリアン以外の場合、推薦ロータリアンの欄もご記入願います。）

※申込先： 国際ロータリー第 2660 地区 青少年交換委員会 ホストファミリーバンク係
〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館 6 階

[TEL:06-6264-2660](tel:06-6264-2660) FAX:06-6264-2661 Email:nakamura@ri2660.gr.jp

※その他： 詳細についてのお問い合わせは、ガバナー事務所（担当：中村）までご連絡下さい。

【資料 5-③】

国際ロータリー2660

地区青少年交換委員会御中

年 月 日

ホストファミリーバンク 登録申込書

推薦者： _____

所属ロータリークラブ： _____

■申込者について記入してください。(申込者がロータリアンでない場合は推薦者もご記入下さい)

ホストファーザー		ホストマザー	
ロータリアンですか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		ロータリアンですか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
所属クラブ ()		所属クラブ ()	
氏名	フリガナ	氏名	フリガナ
職業		職業	
住所	〒 _____ 最寄駅 _____ 駅		
連絡先	TEL	連絡先	TEL
	FAX		FAX
	携帯		携帯
	E-mail		E-

■家族全員（含む別居家族）とその他の同居者全員を記入してください。

家族及び同居者構成	氏名	性別	年齢	職業	続柄	同居又は別居
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女				<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女				<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女				<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女				<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女				<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居

■受入条件を記入してください（該当項目に○または記入してください）

期間： 1ヶ月以内	3ヶ月程度	その他に受入条件があれば記入願います。
時期： 随時	春 夏 秋 冬	
性別： 男 女	いずれも可能	
個室： あり	なし（同性同世代で共用）	
ペット： 犬 猫	その他 ()	

■ホストファミリーの実績があれば記入してください。

受入期間	相手国名	学齢	性別
年 月 ~ 年 月		小 中 高 他	
年 月 ~ 年 月		小 中 高 他	
年 月 ~ 年 月		小 中 高 他	

本情報は青少年交換ホストファミリー・以外の目的には使用いたしません。



「ロータリー学友会への入会促進」

国際ロータリー第2660地区 地区学友委員会
2024-25年度 委員長 樋口 晃

CONTENTS

- ① ロータリー学友会とは/入会のメリット
- ② 次年度の方針
- ③ 各クラブへのお願い(10月の学友推進週間)

Chapter 1 ①

そもそもロータリー学友会とは



ロータリー学友会には

Rotaract District 2660

RID2660-The Rotary Foundation

Interact District 2660

Rotary District 2660

rotary youth exchange

RYLA rotary youth leadership awards

Rotary Districts of Japan

公益財団法人
ロータリー・家庭資源学会
R.O.T.A.R.Y. - HOME RESOURCES SOCIETY OF JAPAN

Rotary

大まか7分類 全11のプログラム経験者で構成

©2023 Learn More CO., Ltd. Rotary

質問に

1つでも該当するものは
ありましたか？

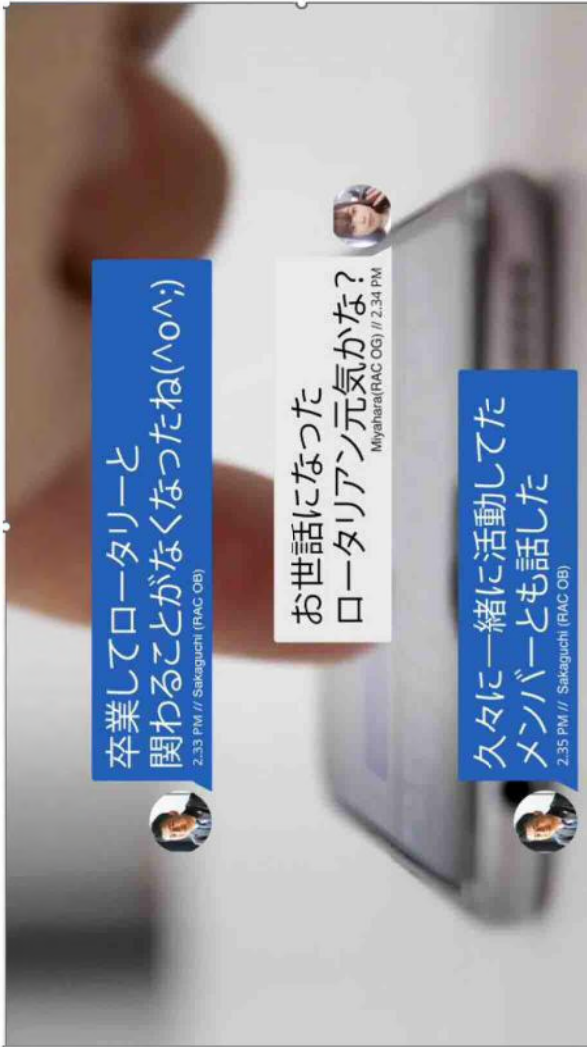
学友会と関係「有」

Chapter1②

学友会のメリット

ロータリー学友会のメリット

- 1 【for学友】 連絡が来る
- 2 【for学友】 ロータリーに触れやすくなる
- 3 【for学友】 プログラム横断的つながり
- 4 【forクラブ】 学友の育った姿こそが実績の証
- 5 【forクラブ】 クラブの活性化(卓話・会員増強の種)



- ・ 地区大会 基調講演
- ・ 職業奉仕セミナー
- ・ 春の総会
- ・ ロータリーデー
- ・ 周年行事 etc.

学友の声

「会社での立場が変わって、今こそロータリアンの卓話が聞きたい」

「子どもが出来て、家族参加できる行事だけでも参加したい」「将来子どもにも青少年プログラムなんてどうだろう?」



ROTARYに触れる機会の増加

- ・ ロータリーに触れる機会を
スポンサークラブ、世話クラブの皆さん、カウンセラーの方のみ、だけでなく増やすことができます
- ・ 学友がロータリーに対するポジティブな印象を再認識する機会



Chapter 2

次年度の活動方針

主な活動計画



1. ポリオデーイベント



2. 地区大会



大さくら分館 全11のプログラムを協賛で開催

学友会入会を仕組み化

学友会入会を
仕組み化

ICEBERG

鍵

見えない所

過去多数 輩出した学友

学友会入会を
仕組み化

各クラブのご協力

過去多数
輩出した学友

鍵
見えない所

Chapter3

各クラブへのお願い

RECONNECT WEEK 2022

Rotary
DISTRICT

ロータリー学友
参加推進週間
Rotary Alumni Reconnect Week

19
Rotary
DISTRICT

RECONNECT WEEK 2023

Rotary
District2660

R I 理事会は、**10月7日**を含む**1週間**をロータリー学友参加推進週間として、ロータリー学友をクラブの例会や奉仕プロジェクトに招待し参加してもらうことを奨励しています。

10月は「米山月間」 兼 「学友参加推進週間」がある



©2022 Learn More CO., Ltd.

21



学友と再び再会する機会を

各クラブ10名ずつ学友会入会されれば一気に800名程の人が学友の5つのメリットを享受できる
 →クラブの活性化にも繋がる

革新的クラブの設立の種

Chapter4

最後に

本日のまとめ
CONTENTS

① ロータリー学友会とは/入会のメリット

- 唯一のプログラム横断組織
- 学友の"今"に合った機会が提供される

② 次年度の方針

- ポリオデー(10月)と地区大会
- 入会の仕組み化 但し、過去には届かない

③ 各クラブへのお願い(10月の学友推進週間)

- 月間・週間を活用してください
- 学友会に登録してもらおう(無料)

具体的なアクション

次年度具体的なアクションが起きれば今後継続して効果を発揮します

学友は原石

それぞれのクラブの
・クラブの会員増強
・クラブの活性化
・新たな可能性
・実績の証
(学友の成長した姿こそ)

クラブへ持ち帰る

会長幹事部門
青少年奉仕部門
それを見て説明
押し合わせて
クラブとして対応
していただきたい